

公益財団法人かすがい市民文化財団情報誌

フォーラムプレス

FORUM PRESS

88.
10-11.
2018

春日井の文化をつむぐ

僕らの、明日に



「自分一人でやっている以上の“何か”が発見できる」

大学院の修了展で、校内で会った人にチューリップの球根を配り、好きな場所に植えてもらうプロジェクトを行いました。卒業後も、校内に花が咲いていたみたいです。



あの人と、
春日井と

美術作家

富永敏博

TOSHIHIRO Tominaga

1978年愛知県生まれ。2004年愛知県立芸術大学大学院修了。絵画、立体などの作品制作のほか、参加型のワークショップなど活動は多岐に渡る。15年 Botão Gallery(名古屋)、16年「Attack of the Sol」GALLERY MIKAWAYA(清須)、17年「山は高い方がおもしろい」GALLERY Valeur(名古屋)などで個展を開催。09年「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2009」にて「かき氷マウンテン」を発表。15年「西築地ハタハタ大作戦2015」西築地小学校の六年生と共同制作(名古屋)など、ワークショップ講師も務める。参加型のプロジェクトに、04年「Happy Plants-in the private garden- 大人揚棄〜次代の版画展〜」(名古屋・神戸・札幌)、15年「Leap Frog Project 2015 in Nepal」(キルティプル・ネパール)などがある。

2018年7月に続き、11月にも実施!

アウトリーチ事業

かすがい どこでも アート・ドア

美術作家・富永敏博アウトリーチ

@春日井市立東野小学校

愛知県を中心に活動する美術作家・富永敏博。絵画や立体作品の制作のほか、多くの人を巻き込んだ参加型ワークショップを手がけている。

一人っ子だった富永は、幼いころから、絵を描くことや作ることが好きだった。「小学生の時、ミニ四駆が流行っていました。コースは高く買えないから、作ればいいじゃん、って、段ボールで大きなコースを作り、友達をたくさん呼んで、遊んでいました。今だったらSNSで話題になっていたかも、です(笑)」

作品を作ること、そして、その楽しさを誰かと共有すること。この二つは、今に至るまでずっと富永の核になっている。

2009年に発表した“かき氷マウンテン”は、富永がワークショップを始めるきっかけとなった作品だ。参加者と一緒に雪を積み上げ、シロップをかけて、大きなかき氷を作った。「最初はかき氷の絵を描いていました。でも、これをみんなで作ったらおもしろいんじゃないかと思い始めて。ワークショップでは色々な人と関わるので、自分だけでは出てこないアイデアが生まれることが新鮮でした。参加者に楽しんでもらえたことも嬉しかったです」

今年の7月には、春日井市立東野小学校で、“小学校の思い出”をデザインした旗を作るワークショップを行った。「美術は本当に必要なの?って疑問を持たれがちです。でも、子どもたちと接していると、自分で考えてゴールまでの道筋を作っていくことは、“美術”でしか学べない頭の使い方なんじゃないかって思うんです。だから僕も、ただ作品を観てもらうだけでなく、ワークショップを通して“美術は楽しいね”っていう人を増やしていきたい。楽しくてずっと続けている美術への貢献活動が、ワークショップなのかもしれないですね」

テキスト・写真＝鈴木史子

CONTENTS

12	11	10	09	08	06	05	02	01
インフォメーション	校歌は地域をうたう vol.36 春日井市立東部中学校	提携ショップ「名古屋ホウドウ」	わたしレポート「松竹大歌舞伎」 「人形劇団むすび座『父と暮せば』」	このマンガを読め! vol.27 「モーツァルト」を描いたマンガ	劇場を、みんなの遊び場に変えちゃいました。	親子のためのはじめての音楽会	名作映画、待望の初舞台化。「母と暮せば」	あの人と、春日井と「美術作家 富永敏博」

写真家の眼

N°015

今では誰もが簡単に写真を撮れるけれど、写真家と言われる人の写真は、なんかちょっと違う気がする。彼／彼女らはどんなふうに、見て、切り取るんだろうか。春日井にまつわるもの、という切り口で始めた表紙写真プロジェクトです。



今号の表紙 on the cover

PHOTO 山田巨
KO YAMADA

大池緑地の公園を皮切りに、夕方にかけて自転車でゆっくりと回ってみました。緑が多く、川や池に恵まれて水を感じる場所。田んぼや畑に人が見え隠れして、広々としています。道沿いに大きく回っていくと自衛隊の春日井駐屯地があって、そこはかとなない緊張感のある場所のすぐまわりを、夕方になると自転車やバイクで帰路につく隊員さんたちが、サッカー少年たちとのんびりすれ違って行き交っています。

発行＝公益財団法人かすがい市民文化財団
486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
文化フォーラム春日井 TEL.0568-85-6868
編集＝公益財団法人かすがい市民文化財団
制作＝211design-meme- Art Director＝鷹巣由佳

生きている人間には、
やらなければならないことがあります。

「母と暮せば」

ヒロシマ、オキナワに続く、こまつ座「戦後、命の三部作」。
第三弾は、ナガサキを舞台にした母と息子の愛の物語。

吉永小百合さんと「宮和也」さんが親子を演じた、山田洋次監督の映画「母と暮せば」。今年、こまつ座による初の舞台作品となつて、春日井市東部市民センターにお目見えします。今回、新たに親子を演じるのは、富田靖子さんと松下洸平さん。畑澤聖悟さんの脚本と栗山民也さんの演出で、「二人芝居」に挑みます。上演を前に、作り手たちの覚悟と決意を伺いました。

七年ぶりの舞台出演

吉永小百合が演じた「母」に挑む

「母／伸子」役

富田靖子

精一杯、板の上で生きる

「母と暮せば」の前にいつ舞台上に上がったんだろう？と考えたら、なんと七年前。久しぶり



の舞台で演じるのが、吉永小百合さんが映画で演じられた役だということで、プレッシャーで、クーツ」となっているところですよ（笑）。「母と暮せば」は、「戦後、命の三部作」の一つとしてバトンを繋いでいるので、色々な作品を観て、色々な角度から感じてほしいです。他作品も、比べて観てください。今は、久しぶりに舞台上に立てることが、とても幸せです。精一杯この板の上で生きていく様をお客様に届けられたら、ただそれだけです。

”希望”をみつけない

母を演じるにあたって、大切にしたいと思つているのは、息子を失つた喪失感。これは、死ぬまで治ることのない傷だと思います。その傷とひたすら向き合いながら作りたいです。一番の課題は、その中から、希望をつかむこと。今は、子どもを失ってしまったら、希望も何もない！と、思つてしまう自分があるけれど、生きている人間には、やらなければならないことがあります。それが、死んだ人間との会話から浮かび上がってくるのが「母と暮せば」の妙味です。伸子は助産婦だから、新たな命に接するうちに希望を見いだせたのかもしれない。息子と改めて会うことで見つけられたのかもしれない。本番の舞台では、私たちが見つけた希望をお客様にお届けしたいと思つています。

当たり前前のことを、改めて

戦争で息子を亡くした母親を描くことで「大切なものを失わないようにしよう」、そう伝えたいです。「人を傷つけちゃいけない」とか「人の痛みが分かる人になりなさい」とか、小学生でも知っている当たり前のことです。忘れたいじゃないのに、あの時代、悲しい思いをする人がたくさんいました。だからこそ「大切なものを大切にしたい」と、改めて言いたいと思つています。



に届けられるよう、芝居と向き合いたいと思つています。演出の栗山さんとお話した時、「一切の妥協を許さない、どんなでもない作品にする」と仰つていて、大きな覚悟を感じました。関わる皆さんの熱い思いを、一手に引き受けて、僕と富田さんとで、映画とも「父と暮せば」とも違う物語を作っていきたいです。

想像できない”死”を演じる

誰にも分からない死者を演じるという難しさはあります。「母と暮せば」で興味深いのは、亡くなった人間と生きている人間と、考え方が違うこと。「幸せは生きている人間のためにある」という台詞がとても印象的でした。では、死者を演じる上で、何が必要かと考えると「生前の記憶」だと思いました。生きていた」という証をしっかりと持っていないと、

未来へバトンを繋いでいく

「母と暮せば」は、未来へのバトンだと思つています。だから、戦争を知らない、僕よりもっと若い世代にも、芝居を観に来てほしいです。「舞台のこちら側」で終わらせないで、お客様に何かを持ち帰ってもらうのが演劇だとして、栗山さんもよく仰います。観てくれた若い人達が、受け取つたものをまた誰かに渡して……。もしかししたら、この作品が行つたこともない国の未来の平和に繋がるかもしれない。そういう大きな目標を持つて演じますので、ぜひ劇場に観に来てください。

この作品が、行つたこともない国の、
未来の平和に繋がるかもしれない。

名作映画、
待望の初舞台化。

「母と暮せば」

あらすじ

1948年8月9日。長崎で助産婦をして暮らす母親の前に、三年前に原爆で亡くなった息子が幽霊となってひよこり現れる。その日から時々、息子は母親の前に現れて言葉を交わすようになる。奇妙だけれど、喜びに満ちた二人だけの時間は永遠に続くようにみえた。



図書館で
井上ひさしの
「言葉」に触れる。

春日井市図書館では、こまつ座の座付作者・井上ひさしの作品を多数所蔵。井上ひさしの言葉に触れることで、舞台の楽しみがより深まるはず。



「母と暮せば」は母と息子ですが、「父と暮せば」は父と娘の物語。悲劇の中にあたたかな「モア」がじむ名作です。



「おのがたけ本 ひやっこりひやっこり島」井上ひさし／NHK出版
誰もが知る人形劇を絵本でもう一度。テレビ版を見たことがない子どもたちにもおすすめです。



「この人から受けるもの」井上ひさし／光文書店
多くの人に影響を与え続ける井上ひさしも、先人たちから影響を受けていました。知的好奇心が刺激されるエッセイです。

あの映画を、母と子の二人芝居にする。 これはすごい試みだぞ、と思いました。

脚本
畑澤聖悟



映画とも「父と暮せば」とも違う舞台を

舞台化にあたって、映画の魂を受け取りながら、違うものを作ろうと思いました。オファーの段階で、「母と子の二人芝居にする」と言われたのです。たくさん登場人物が出てくる映画を二人芝居にするのは、大きな決断だったと思います。特に、映画で黒木華さんが演じた、浩二の恋人・町子という重要

な役が、舞台版は出ません。「不在」の人間を生きているように見せられるかが、演劇の芸の一つなので、自分にとってのチャレンジです。また、僕にとって神様のような存在である井上ひさしさんの、「父と暮せば」と比べられるという宿命もあります。二人芝居の大教科書であり、死者と生者を演劇で扱うときの大教科書でもあるので、プレッシャーは大きいですが、全力でやりたいと思っています。

ナガサキと現代をつなぐ

今、この作品を上演する上で、どうしたら長崎で起きたことと現代を繋げられるのか、それを第一に考えました。僕は、東日本大震災における色々な悲劇、犠牲者と残された方との関係を芝居の題材にしてきたのですが、

それらは「母と暮せば」とも繋がるテーマです。本作で亡くなった人間と生きている人間との関係を、しっかりと捉え直したいと思っています。

「あの日」を想像するきっかけに

僕は青森県で高校の教師をしています。8月6日や8月9日が何の日か知らない子がいます。演劇部員には「自分が想像できなければお客さんに想像させられないよ」と言っています。戦争を知らない世代も「何があったのか」を考え続けてほしい。今公演でも、息子を失ったお母さんを見てどう感じるか、それを手がかりにして、あの日起きた悲劇の全体像を考えてもらえたらと思います。

取材 7月27日@東京 紀伊國屋ホール「母と暮せば」製作発表
テキスト スタッフ 鈴木セ子



名作映画、
待望の初舞台化。
「母と暮せば」



スタッフ 伊藤寛隆

製作発表で語られた三人三様の言葉を聞き、名作に新たな命を吹き込むのはとても大きな挑戦なのだと感じました。今、この時、このメンバーだからこそ生み出すことのできる舞台を、ぜひお見逃しなく！



「母と暮せば」は、
こうして生まれた。

井上ひさし自身が上演し続けて欲しいと願った戯曲「父と暮せば」。広島を舞台にした父と娘の二人芝居で、これまでに500回以上の上演を重ねています。井上ひさしは、沖縄、長崎を舞台にした作品も書く予定でしたが、2010年、構想途中に亡くなります。その後、こまつ座が井上ひさしの遺志を汲み、2013年、沖縄を描いた「木の上の軍隊」（蓬莱竜太作）を発表。2015年には、「父と暮せば」の対になる作品を残すという井上ひさしの構想を受け継ぎ、山田洋次監督による映画版「母と暮せば」が生まれました。そして2018年、山田監督の監修のもと、ついに「母と暮せば」の舞台化が決定。本作は、東京をはじめ全国8都市を巡り、東海地方では春日井のみの上演となります。

こまつ座「母と暮せば」
12/1④ 14:00~
◎春日井市東部市民センター

詳細情報は、裏表紙で **Ticket Guide**

親子のための はじめての音楽会

演奏ユニット
カラース
Colors

楽器も個性も
色とりどりな4人組

ピアノ
奈浦奈穂

サクソフォンは、ソプラノリコーダー
と指使いが似ているんです。じっ
り観察したら再現できるかも…?

サクソフォン
足立真里那

勝川小学校出身。中学の吹奏楽部で
サクソフォンを始める。市内で聴いたコ
ンサートが進学先を決めるきっかけに。

トランペット
高橋沙紀

鳥居松小学校出身。小学校の鼓
笛隊でトランペットを始める。春日
井児童合唱団のOB。

ヴァイオリン
山部里恵

トランペットは、押さえる場所
が3つなので指の動きはたっ
たの7パターン。口元で音程
を変えるのがミソです。

春日井で音楽に出合った2人

高橋沙紀（トランペット）× 足立真里那（サクソフォン）

高橋 Colors という演奏ユニットは、同じ高校の先輩・後輩である私たち二人を中心に結成した四人組です。生まれ育った春日井で、クラシック音楽の裾野を広げよう、と活動しています。

足立「おそろかに聴かなきゃ」と思うから、子ども連れの方は演奏会から足が遠のきがち。今回の「はじめての音楽会」では、そんなことを気にせず、親子で音を体感して、楽しんでほしいです。一緒に歌ったり、踊ったりしてもらう場面もありますよ！
高橋 子どもたちがはしゃいでも大丈夫。せっかく音楽を聴いてウキウキしている子が「だめ！」「って言われてシュンとしちゃうのが一番悲しい。じっくり聴いてほしいところは、演奏から感じてもらうように頑張ります。

足立 交流アトリウムはコンサートホールと違い、お客さんとの距離が近いのもポイント。音楽は空気の振動なので、響きがじんわり体に入ってくるような感覚を子どもたちに味わってもらえると思います。

高橋 Colors の自慢は、弦楽器・金管楽器・木管楽器・鍵盤楽器をすべて聴けること。まとまりのあるサクソフォンとヴァイオリン、対照的なトランペットとヴァイオリンなど、組み合わせによる違いも楽しめます。

足立 間近で見たことのない楽器もあると思うので、「この音色が好き」「この楽器触ってみたい」って、興味を持ってくれる子がいると嬉しいですね。



親子のためのはじめての音楽会、過去のコンサート風景

こんな曲を演奏します！

シンコペーテッドクロック
（アンダーソン）
どこかで聴いたことがあるという親御さんもういるのでは？ 実はこの曲、春日井のイオンでお掃除の時間に流れています。

サウンド・オブ・ミュージック
「ドレミの歌」「エーデルワイス」など、映画音楽の名曲をメドレーでお送りします。

レット・イット・ゴー
デイズニー映画「アナと雪の女王」の大ヒット曲。一緒に歌いましょう！

チャールダッシュ（モンティ）
遅いテンポと速いテンポが交互に出てくる「超絶技巧」の曲。リズムに乗って踊りたくなるかも！

親子のための
はじめての音楽会
「親子で
カラフルクラシック♪」
11/10④
10:30~11:15（予定）
◎文化フォーラム春日井・
交流アトリウム
入場無料



途中で切れないように、ゆっくり、丁寧に…/

親子で作ろう! はさみ切り絵

8/2 文化フォーラム春日井・交流アトリウム スタッフ=小松万紀子
切り絵作家・なつめみちるさんのワークショップ。繊細な下絵を切り抜いて、色画用紙にレイアウト。額縁に入れたら、家族に自慢できるアート作品が完成しました!



「かざりつけがじょうずにできてたのしかった」9歳・男 / 「はさみの持ち方や切るコツを教えてもらってうれしかった」10歳・女



手のかたちが、いろんなものに見えてくる!/

手のひらスタンプで絵を描こう!

8/9 文化フォーラム春日井・交流アトリウム スタッフ=伊藤かおり
手のひらや足の裏に好きな色を塗って、画用紙にべたっ! 手や足の形から想像を膨らませて、魚や植物などを描きました。大きな魚の形のパネルには、みんなの手のひらスタンプを集めて、「スイミー」を再現!

「手に絵の具をつけることはめったにできないので楽しかったです!」10歳・女 / 「手で貝とか魚をかけて楽しかったです」8歳・男



みんなと外で観る映画は楽しさ100倍!/

夕涼みシネマ

8/18 文化フォーラム春日井前・屋外広場 スタッフ=山下玄
毎年、楽しみに来てくださる方も多い、恒例の野外映画上映。大画面でアニメ映画「KUBO」を上映しました。終演後は、スタッフと一緒に片づけを手伝ってくれるお客様も!



室田伊緒女流二段が将棋を子どもたちにレクチャー!/

はじめての将棋体験!

8/23 文化フォーラム春日井・交流アトリウム スタッフ=松浦究
初めて将棋に触れる子どもたちが、最後には対局できるようになってビックリ! 終わった後、囲碁将棋の場として開放している和室に立ち寄ってくれる子もいました。

「うちでもやりたくなりました」7歳・女 / 「あたらしいあそびを覚えてよかったです」8歳・男



俳優の岡本理沙さんと、「演じる」ことに挑戦!/

みんなで巨大すごろくを作ろう!

8/30 文化フォーラム春日井・会議室 スタッフ=岡嶋佑哉
お題をジャスチャーで表現して当てる「すごろくゲーム」。初めて出会った子どもたちが、ゲームを通してすぐ仲良しに! 「明日も来るね!」と帰って行った男の子の笑顔は、スタッフの宝物になりました。



「劇をしているみたいでたのしかった」7歳・女 / 「言葉をださずに物事を人に伝えるのはとても大変なんだとおもいました」9歳・女

かすがい文化フェスティバル2018

スタッフが手作りした、夏休みワークショップの記録

劇場を、 みんなの遊び場に変えちゃいました。

7/29はスペシャルDAY/



7/29の「かすがい文化フェスティバルスペシャルDAY」では、書道や日本舞踊、ギターなど、14種の体験講座を開催。子どもたちが「はじめて」の文化に触れる1日になりました。



謎解きしながら、市民会館の裏側を探検!/

親子で挑戦! 謎解きゲームin市民会館

8/15 春日井市民会館 スタッフ=森田完幸・町田優衣
春日井市民会館全体を使った謎解きゲーム。謎を解いているうちに、音響室や楽屋、舞台袖など、普段は入れない場所を親子で回れるツアーでした。ヴァイオリンが弾けるスタッフがヴァイオリニスト役を演じたり、フィナーレの舞台演出は技術スタッフが担当したり、みんなの得意分野を集めました!



「舞台の裏側がみれてたのしかった!」7歳・女 / 「たからばこをあけるときドキドキした!」8歳・女

父の愛情、娘の葛藤、



【今回の担当レポーター】
川島寿美枝

人形劇団むすび座 「父と暮せば」

@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール



Report.310
8.10
FRI

ホールに入って目にしたのは、レトロな空間の舞台でした。晩夏の夕暮れ、蟬時雨がホールに響き渡っていました。舞台は戦後間もない夏の広島、当時の庶民の家庭がありました。普通でないのは、一人暮らしで適齢期を迎えた美津江の恋愛に、エールを送る父の幽霊。父は三年前に原爆で他界していたのです。井上ひさし作の戯曲「父と暮せば」は、原爆の悲惨さを伝える重いテーマではありますが、父・竹造と娘・美津江の、ほのぼのとした広島弁のやりとりに心が和みます。井上ひさし流のユーモアあふれる竹造のセリフには笑い、生真面目な美津江の頑なな態度に気をもんでしまいます。人形劇団むすび座の4人の俳優さんは、2人が人形遣いで、2人がセリフという配役。4人の魂が込められた父と娘の人形から、時には魂が飛び出して、のり移ったかのように俳優さんが舞台上立ち廻ります。4人の俳優さんと2体の人形が織りなす心温まるラストに、私の頬は感動の涙でぬれていました。

フォーラムプレス
レポーターによる
「わたしレポート」

MY REPORT

他のレポートもHP
で紹介中!→財団
スタッフDIARY



市民ボランティアが
かすがい市民文化財団の
アレコレを紹介！

半端ない!! 歌舞伎

【今回の担当レポーター】
澤田佳奈子



松竹大歌舞伎

@春日井市民会館

Report.308
7.16
MON

春日井では毎年恒例、夏の「松竹大歌舞伎」。今年の演目は3つ。まずは、女方舞踊「近江のお兼」。手先足先まで行き届いたしなやかな動きと、女性以上に女性らしい、細かいしぐさに魅了されました。お次は「御所五郎蔵」。尾上菊之助さんが、恋に不器用な男を演じます。最後は、歌舞伎版タップダンスの「高坏」。前の演目とはガラリと雰囲気が変わり、コミカルなお話。「音羽屋!」尾上菊之助さんの名演に、大向うが何度も掛かりました。そして、役者さんはもちろんですが、長唄囃子連中の皆さん、脇を支える方々の連携が素晴らしい。さすが伝統芸能!と思いきや、「半端ない!」の流行語を取り入れる演出に、あっぱれでした。歌舞伎は、知識がないと観られない、ハードルが高い、というイメージがありました。この舞台は、そのイメージを一掃してくれました。歌舞伎をもっと知りたい!また観たい!と思わせてくれた公演でした。

第70回 かすがい日曜シネマ

KASUGAI 70 CINEMA

「ブラハのモーツァルト 誘惑のマスカレード」

11/18(日)①10:15～ ②13:45～ ③16:45～
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

2016年 / イギリス・チェコ映画 / 103分

詳細情報は、裏表紙で **Ticket Guide**



©TRIO IN PRAGUE 2016.

傑作オペラ誕生に隠された、悲しい恋の物語

1787年、冬。大ヒット中のオペラの上演と、更なる新曲を書かせるため、バトロンたちはモーツァルトにブラハへ来るよう誘います。彼の天才的な能力に名士たちは感激。公演に出演する令嬢スザンナも彼の才能に惹かれ、二人は急接近!ただ、有力なバトロンのサロカ男爵だけは、嫉妬の眼で見っていました。麗しい暮らし、美しい劇場の陰で嫉妬が渦巻き、悲しい結末が待ち構えます。スザンナの純粋な初恋と、理不尽な運命から彼女を救おうと奔走するモーツァルトのラブストーリーに憧れる人もいるのでは!?今やオペラの名作と言われる「ドン・ジョヴァンニ」は、この時、新曲としてモーツァルトが書きあげたものです。素晴らしい序曲部分はなんと一晩で書き上げたとか。スザンナは架空の人物ですが、猟色家の男に罰が当たるという教訓物語のどこかに、スザンナへの想いを探してしまいます。ふたりの悲恋が音楽に乗って、私たちの心を動かすのです。

テキストスタッフ 牧原由佳

プロデューサー
小松淳子の

このマンガを読め!

COMIC × CINEMA

vol.27

「モーツァルト」を描いたマンガ

モーツァルトの生涯や
作品がわかるマンガを
ご紹介します。



最近で一番面白かった漫画がこの作品。ベートーヴェンとモーツァルトと滝廉太郎のノトルが最高です。

ジャジャジャジャー!
©田中マコト 講談社[全2巻]

ジョン・ケージの「4分33秒」などの現代音楽や、コンサート鑑賞マナーも描いており、至れり尽くせり!

今宵は気軽に クラシックなんていかがですか?

©マンガ:田中マコト
監修:飯尾洋一・鈴木文雄 / 学研



クラシック初心者の方へ是非

マンガを描かれた田中マコトさんは、「のだめカンタービレ」に出てくる、のだめの友人・マキちゃんのモデルとなった方。この本は、クラシックって何?という初心者に向けて描かれた本です。本の中では、有名な作曲家の生涯が短くわかりやすく描かれており、勿論、モーツァルトも登場します。本の中のQRコードをスマホで読み取ると、登場する曲がすぐに聴けるという、大変便利な仕様となっており、更にCDも付いているという親切設計!オーケストラの各楽器の音域をピアノの鍵盤で示したり、楽器の大体の値段も書いてあったり、まさに痒い所に手が届く、目の付け所が大変良い本と言えるでしょう。

モーツァルトの黒歴史がわかる!

深夜の音楽室から、肖像画そのままの姿で現れた作曲家たちが繰り広げるコメディ漫画。漫画の帯に「クラシック関係者激怒!」とありますが、クラシックの教養がある人ほど笑える、知的でブラックな笑いがてんこ盛りの作品です。作者は前述の本を描いた、田中マコトさん。併せて読むと、更にクラシック通になれますよ。

FORUM PRESS 88号 読者アンケート

いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。今後もより読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。アンケートへのご協力をお願いいたします。

回答者プレゼント

抽選で次の1~3のいずれかをプレゼント!!

- こまつ座「母と暮せば」
ペアチケット
12/1(土)14:00～
2名様
- かすがい日曜シネマ
「ブラハのモーツァルト」ペアチケット
11/18(日)16:45～
2名様
- スターキャット直営館
映画鑑賞ペアチケット
2名様

回答者プレゼントの応募締切は、
10/31(水)〈必着〉

たくさんのご応募、お待ちしております。
※当選は発送をもって代えさせていただきます
※当選者への発送は11月上旬の予定です

1 どこで情報誌FORUM PRESSを
入手されましたか?

2 今回のFORUM PRESSで、
面白いと思ったページに☑を付けてください

- ☐P.1 あの人と、春日井と「美術作家・富永敏博」
☐P.2-4 名作映画、待望の初舞台化。「母と暮せば」
☐P.5 親子のためのはじめての音楽会
☐P.6-7 劇場を、みんなの遊び場に変えちゃいました。
☐P.8 このマンガを読め!vol.27
「モーツァルト」を描いたマンガ
☐P.9 わたしレポート「松竹大歌舞伎」
「人形劇団むすび座「父と暮せば」」
提携ショップ「名古屋ホウドウ」
☐P.10 校歌は地域をうたうvol.36
☐P.11 春日井市立東部中学校
インフォメーション
☐P.12-13

3 「わたしのこだわり」を
教えてください。

4 今後、FORUM PRESSで取り上げてほしい
内容や、ご意見・ご要望をお聞かせください



ご希望のプレゼントに1つ☑を付けてください
10/31(水) 必着

- ☐①こまつ座「母と暮せば」ペアチケット
☐②かすがい日曜シネマ「ブラハのモーツァルト」ペアチケット
☐③スターキャット直営館映画鑑賞ペアチケット

書道の魅力を発信! 「書のまち」のパートナー

文化フォーラム春日井から徒歩5分!
数ある書道用品から、あなただけの一品を提案してくれます。



❶黒地に赤の看板が目じるしです。❷社長の福西史呂さん。書道のことなんでも教えてくれます。❸おばあちゃんと一緒に初めての書道用品を買いに来ていたまなちゃん。❹篆刻は始めるとハマってしまう人も多くいた。

PIPi提携ショップ

株式会社名古屋ホウコドウ

●春日井市八事町1丁目190-3-3
●tel.0568-89-7788 ●営業時間
10:00～19:00 ●日曜、祝日休

PIPi会員カード提示で、1,000円以上お買い上げの方に一筆箋「ふでぶみ」プレゼント!

〈お知らせ〉第70回道風展に「名古屋ホウコドウ」が特別出店します。10月28日(日)10時～13時及び11月3日(土・祝)9時～13時@文化フォーラム春日井・ギャラリー、ホワイエ



2018年の4月に名古屋市北区から鳥居松広小路商店街に移転した「名古屋ホウコドウ」。春日井は三跡の一人・小野道風が生まれたと言われる「書のまち」ですが、書道用品店が「軒もなく、春日井のお客さんたちからは「春日井に来てほしい」という声がたくさん寄せられていたそうです。1978年の創業時は筆のみを扱うお店でしたが、現在の品揃えは、紙や墨の他、雅印を彫る篆刻用品、硯など。水墨画用品も、今後増やしていくそうです。

筆や紙など一つの品でも百種類以上あり、自分にピッタリの一品が見つかるはず。「筆は学童用からプロが使うものまで、紙も生産地ごとに異なる特徴があり、本当に幅広いですよ」と社長の福西さん。「筆、墨、紙の組合せで、仕上がりが全く異なるのも書道の面白いところですよ」とのこと。また、書いた人自身の「人柄」や「思い」がストレートに出ることも魅力だそうです。

お店のスタッフは、全員が書道のアドバイザー。「地元の方に喜んでいただけるよう、スタッフ総出で真摯に対応したい」と笑顔でお話しくださいました。「書のまち」に欠かせない「名古屋ホウコドウ」に、是非足を運んでみてください。

力強く育つ篠笹のように

開校3年目に作られた校歌。2番に出てくる「篠木の丘」というフレーズは、学校の立地を表しています。東部中は平らな面と急斜面からなる階段状の「段丘」と呼ばれる地形にあり、学校の側には立派な石垣が見られます。「篠笹」は校内にも生えている草です。力強く生き抜くことを託して、校章にも反映されているとのこと。あまりにも根強くどんどん伸びてしまうので、剪定には一苦労…との裏話をお聞きました。篠笹以上に元気の東中生にピッタリな校歌です。



お話を聞かせてくれた教頭先生

挨拶する機会が多いんです

東部中にはユニークな造りが数多く見受けられます。昭和36年に建てられた歴史ある「3号館」校舎は、廊下に木が使われており、心地良い香りが漂っています。他にも橋が架かった緑たくさんの中庭や、モダンなモニュメントなど個性豊か。また校内には、近隣住民も通行できる道が通っており、日常的に地域の方と交流する場になっています。こうした環境が東中生の元気なキャラクターに繋がっているとのこと。「生徒たちの挨拶が自慢です」と仰る教頭先生のお言葉通り、取材時にも大きな声で挨拶をしてくださいました。

一、東に遠く 雲ひかる
篠枝の高嶺 のぞみつつ
輝くひとみ 永遠の
真理の道を 求めゆく
あゝ我等は 東中生

迎勝 一作詩
田村 範一 作曲

二、篠木の丘の 篠笹の
青き緑の 葉を描く
校旗をかざし 堂々の
理想の道を 進みゆく
あゝ我等は 東中生

三、希望を胸に 建設の
命新に よみがえる
つくづくは 輝々の
文化の道を めざしゆく
あゝ我等は 東中生



今月のお客様

文化フォーラム春日井や春日井市民会館には、いろんな土地から、いろんなお客様がいらっします。



東京都より／佐藤拓矢さん(伝統芸能企画制作オフィス「古典空間」)

“国内専門家フェローシップ制度”を利用して、佐藤拓矢さんが1か月半のインターンに来られました。「ワークショップの補助をしたり、取材に行ったり、毎日とても充実していました!」※今号の「ショップガイド」と「校歌は地域をうたう」は佐藤さんが執筆しました。



春日井市より／市内中学校3年生のみなさん

毎週金曜日に無料開放している、文化フォーラム春日井2階の和室A。中学生のみなさんが、将棋を楽しんでいました。「勉強の息抜きに、将棋を指していました。図書館にはよく訪れていますが、和室に入ったのは今日が初めて。とても落ち着く空間ですね」

編集ノート

1冊の本や、1本の映画から、たくさんの作品との出合いが広がります。「母と暮せば」の関連本やDVDもぜひチェックを!(鈴木)／「新しいことに挑戦したい!」と思い、フットサルを始めました。文化芸術もスポーツも全力で楽しむ秋にします!(大西)／8～9歳頃に好きだった事は、その人のやりたい事だとか。私は、いわゆるハンドメイド好き!(神田)／「わたしレポート」では、鑑賞した市民の率直な感想を載せています。興味を持ってもらえたら嬉しいです。(楠)／インターンとして記事作成に関わらせてもらいました。短い期間でもすごくやりがいを感じ、楽しい日々でした!文章って奥が深い。(佐藤)

(受取人)

愛知県春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井
公益財団法人かすが市民文化財団
FORUM PRESS 編集部行



フリガナ		
お名前		
ご住所	〒□□□-□□□□	都道府県 市郡
お電話	会員番号 P	DM送付希望 ☐

※友の会PIPiに入会されている方は会員番号もお書きください ※ご記入いただいた個人情報は、当財団が、当財団主催事業のために使用し、それ以外に使用、または第三者に提供することはありません。

料金受取人私郵便
春日井局 認
8022
差出有効期限
平成31年3月
3日まで

郵便はがき
4868790
366



けやき福祉会20周年記念 みんなでつくろうしあわせの「わ」 転輪太鼓和太鼓コンサート「響喜乱打」

社会福祉法人 けやき福祉会の立ち上げ20周年を記念して、転輪太鼓の和太鼓コンサートを開催します。エネルギーあふれるステージをお見逃しなく！

11/23(金・祝) 14:30～

@春日井市民会館

[料金] 大人¥3,000、小人(小学生以下)¥1,500、当日券は¥500UP●全自由席、3歳以下無料(席が必要な場合は有料)●PiPi会員は、コンサート当日、会員証提示で受付にて粗品進呈 [チケット取扱い] 文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ／けやきの家 ☎0568-93-0621 [主催・問合せ] けやき福祉会20周年実行委員会 ☎0568-93-0621



文化フォーラム春日井 受付期間変更のお知らせ

平成30年10月から、会議室AB、文化活動室、和室ABの利用申込受付期間が、現行の2か月前から6か月前に変更されます。ご利用を予定されている方は、お申込み間違いのないよう、ご注意ください。

利用希望日	申込開始日
2018年12月分	2018年10/2(火)
2019年1月分	
2019年2月分	
2019年3月分	
2019年4月分	2018年11/1(木)
2019年5月分	
2019年6月分	
2019年7月分	
2019年8月分	2019年1/4(金)
2019年9月分	2019年2/1(金)



アトリウム音楽祭 -春- 出演団体募集

開放的なステージで、日頃の練習成果を発表しませんか？合唱、オカリナなど様々な音楽団体が出演しています。プロの舞台スタッフや司会者がバックアップしますので、初めてでもご安心ください。

[申込締切] 11/25(日)

[出演枠抽選] 12/8(土) 10:00～

[開催日] 2019年3/2(土)、3(日)

[会場] 文化フォーラム春日井・交流アトリウム

出演団体数：計16団体

運営協力費：¥5,000/1団体

※詳しくは、申込チラシまたは文化財団HPをご覧ください。



無料「昼コン&夜コン」 10月の公演

10/12の夜コンは、「のだめカンタービレの音楽会」でマングース役として演奏した、鍵盤ハーモニカアーティスト・吉田絵奈さんが登場！10/27の昼コンは、ヴァイオリン2台とピアノによるアンサンブルの名曲を、解説とともにお届けします。華やかなハーモニーをお楽しみください。

●夜コン No.225

「心癒される、至福のアコースティック」
10/12(金) 19:00～

●昼コン No.226

「時代を追って愉しむ華麗なる響き」
10/27(土) 14:00～

@文化フォーラム春日井・交流アトリウム



明るいダンス・
ミュージックと主人公の
「幸せ」への決意に
背中を押されます！

スタッフ＝牧原由佳

©Finding Your Feet Limited 2017

春日井市東部市民センターで初めての開催！ 第71回かすがい日曜シネマ「輝ける人生」

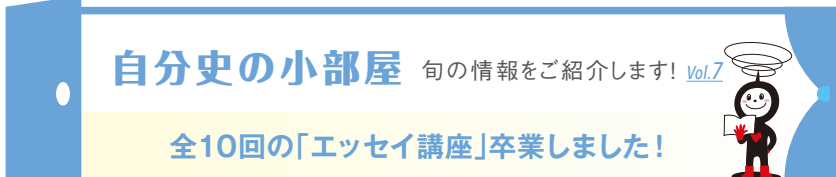
文化フォーラム春日井・視聴覚ホールで、奇数月の日曜日に開催している「かすがい日曜シネマ」。ミニシアター系の作品を中心に、毎回スタッフが「いい映画」をセレクトして上映しています。以前から寄せられていた「東部地区でも映画を上映してほしい」という、お客様のご要望にお応えて、2019年1月の日曜シネマは、春日井市東部市民センターで上映を行います。記念すべき第1作目となるのは、平均年齢63歳の名優たちが繰り広げる、笑って泣けるヒューマンドラマ「輝ける人生」。体が思わず動き出すダンスミュージックに彩られた、一年の幕開けにぴったりの作品です。

2019/1/27(日) 13:30～

@春日井市東部市民センター



ピアノの発表会などでよくご利用いただいている文化フォーラム春日井・視聴覚ホール。舞台上の演奏を録音するためのマイクを、高性能なものに変更しました。雑音を拾いにくい、単一指向性マイクです。今までは客席後方にあったマイクの位置をステージ上に変更し、クリアな音を録音できるようになりました。CDを持ち込んでいただければ、無料で録音が可能。自分の演奏の確認や、コンサートの記念など、ぜひお気軽にご利用ください。



日本自分史センター相談員の芳賀倫子先生が講師を務める「エッセイ講座」。全10回の講座を終え、受講生が集大成となる作品集を完成させました。

●講座を終えて



前田恭伸さん

「文章には苦手意識がありました、上手下手ではなく、素直に感じたことを表現できるようになりました。講座を通して、色んな人の感じ方を知ることができ、世界が広がりました」



桑原敏子さん

「講座では、色々なテーマに挑戦できたので楽しかったです。書くことで、自分の人生を振り返るきっかけにもなりました。受講生の皆さんとは、昔から友達だったみたいな気がします！」



卒業記念の作品集は、印刷から製本作業まで、受講生みんなの手作り。作業中も笑い声が絶えません。



作品集は、文化フォーラム春日井2階・日本自分史センターでも読むことができます。



第4回ワンコインコンサート Shiki's Friends (シキス フレンズ)

0歳からOK！親子で音を楽しむ90分間のコンサートです。世界で一つのペットボトルシェーカーをお家でつくって持ち寄って、出演者と一緒に演奏する自由参加型のコーナーもありますよ！

2019/1/26(土) 10:30～

@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[出演] 詩貴(マリンバ)、鈴木豊大(パーカッション)、太田紗耶香(ピアノ)

[演奏予定曲] 手遊び歌メドレー、ペットボトルシェーカーでアンサンブル体験！、みんなでボディバ、たんぱりんじゃじゃん(スクリーン紙芝居×生演奏)ほか

※詳しくは、文化財団HPをご覧ください。



かすがい人形劇 フェスティバル2018

2017年に20周年を迎えた人形劇フェスティバル。春日井市内で活動するアマチュア人形劇団とプロ劇団合計8団体が一堂に会し、個性豊かな人形劇を披露します。子どもから大人まで、ご家族そろってお楽しみください。

毎年大好評の「作って遊ぼうコーナー」では、おもちゃの工作を体験できます。

12/9(日)

午前の部10:00～、午後の部14:00～
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール、交流アトリウム

[上演] 人形劇団パン「三枚のお札」、人形劇団むすび座「カミナリカレー」ほか



無料 小野道風公奉賛 第七十回記念 全国書道展覧会

春日井で生まれたと伝えられる書家・小野道風をたたえる全国公募の書道展覧会です。芸術の秋、書の世界に親しんでみてはいかがでしょうか？

●春日井展 10/28(日)～11/4(日)

9:00～16:30(初日は10:00から、最終日は15:00まで、29日(月)開館)

[会場] ◆文化フォーラム春日井・ギャラリー／一般部の春日井市観光コンベンション協会会長賞以上◆春日井市役所10・11・12階／一般部・学生部条幅の部◆春日井市道風記念館/学生部半紙の部、参考作品(文部科学大臣賞歴代受賞者作品等)

チケット購入方法

WEB かすが市民文化財団ホームページ内「オンラインチケットの予約・購入」から予約

文化はかすがい

検索

●Web会員登録(無料)が必要、PiPi会員は会員IDとパスワードでログイン
●チケット引取は **窓口** セブンイレブン 代引 から選べます。



TEL

電話で予約
●一般の方 (9:00~21:30、チケット一般発売初日は10:00~)
☎0568-85-6868
●PiPi会員 (PiPi先行予約期間中の9:00~17:00)
☎0568-85-6078
●チケット引取は **窓口** セブンイレブン 代引 から選べます。

窓口

窓口で直接購入
●文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ
(休館日を除く9:00~18:00)
●春日井市東部市民センター窓口
(年末年始を除く9:00~12:00、13:00~17:00)

ぴあ

チケットぴあで予約・購入
●電話予約／☎0570-02-9999
●直接購入／チケットぴあ窓口もしくは端末にて
※公演ごとのPコードをご確認ください。
※PiPi会員割引はご利用いただけません。

etc

その他プレイガイド
※ローソンチケット、セブンチケット、ファミポート、名鉄ホールチケットセンターなど、各プレイガイドで販売する公演もございます。販売対象は各公演情報をご確認ください。

窓口購入以外のチケット引取方法

セブンイレブン

お近くのセブン-イレブン店頭で引取
※チケット代金の他に、決済手数料(1件につき¥162)と
発券手数料(チケット1枚につき¥108)が別途必要

代引

郵便局「代金引換サービス」でご自宅に郵送
※チケット代金の他に、代金引換手数料(¥500)が別途必要

※掲載価格はすべて税込です。※一般発売初日は、電話・Webからの予約・購入は10:00からとなります。電話のおかけ間違いにご注意ください。※車いす席をご希望の方は窓口または電話でお問い合わせください。※支払・引取方法によって各種手数料がかかります。※予約済・購入済チケットのキャンセル・払い戻しはできません。※前売り完売の場合、当日券の販売はありません。

青少年鑑賞
サポートプログラム

●対象者は優待価格¥500でチケットをご購入いただけます。
●受付は各公演の一般発売日10:00より。詳しくは財団HPへ。

友の会PiPiに入会すると、こんなにお得!!

チケット先行申込／割引価格／最新情報を郵送／etc

レギュラー会員 ¥2,000 / ゴールド会員 ¥3,000

ご入会・更新は財団HP「友の会PiPi」からどうぞ。24時間受付中!

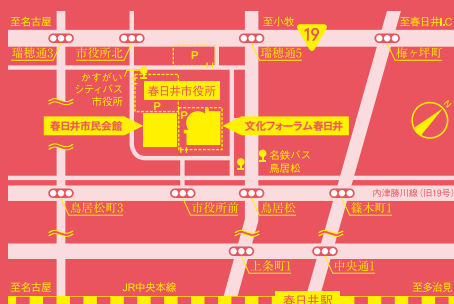


文化フォーラム春日井／春日井市民会館

www.kasugai-bunka.jp Follow us @kasugai_bunka

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44

【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12/29~1/3



交通のご案内

JR中央線
「春日井駅」北口より
・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
・徒歩20分
・無料レンタサイクル5分
(日・祝休み)
かすがいシティバスで
お越しの方
・「市役所」下車すぐ
※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関
や乗合せをご利用ください。



発売中

OKB大垣共立銀行 presents 春日井まつり前夜祭 山崎まさよし

~Yamazaki Masayoshi String Quartet "BANQUET"~

10/19⑨ 18:30~ @春日井市民会館
【料金】●¥7,500 ●PiPi会員は¥300引き
●全席指定、当日券同額、小学生以上有料
※託児サービスあり。(おおむね3ヶ月から未
就学児、託児料金¥1,500)10/4⑧17:00まで
に、ボビンスズニースーツ名古屋 ☎
0120-27-2100(土日祝を除く9:00~17:00)へ。

WEB TEL 窓口 ぴあ(Pコード124-000)



発売中

第70回かすが日曜シネマ 「プラハのモーツァルト 誘惑のマスカレード」

11/18⑨ ①10:15~ ②13:45~ ③16:45~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
【料金】●¥800(当日券¥1,000) ●PiPi会員
¥700(当日券同額) ●全自由席、上映時間
指定、未就学児入場不可 ※②の回は音声
ガイドあり。ご予約の際にお申し出ください。

WEB TEL 窓口

©TRIO IN PRAGUE 2016.



発売中

こまつ座「母と暮せば」

12/1④ 14:00~
@春日井市東部市民センター
【料金】●¥5,000 ●PiPi会員は¥300引き、小
中高生¥500(WEBから要申込) ●全席指定、
当日券同額、未就学児入場不可

WEB TEL 窓口 ぴあ(Pコード488-362)

青少年鑑賞サポートプログラム



10月発売

●一般発売 10/16⑧ 9:00~

かすが人形劇 フェスティバル2018

12/9⑨ ①10:00~ ②14:00~ @文化フォー
ラム春日井・視聴覚ホール、交流アトリウム
【料金】●おとな:前売券¥1,000、当日券
¥1,200、一日券¥1,700 ●こども(3歳以上小
学生以下):前売券¥500、当日券¥600、一
日券¥800 ●PiPi会員は各料金の一割引き
●全自由席

文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ

etc



発売中

第4回ワンコインコンサート 「Shiki's Friends」

2019/1/26⑨ 10:30~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
【料金】●¥500(PiPi会員同額) ●0歳から入
場可、3歳以上有料 ●全自由席、当日券同
額 ※当日券は、9:30より会場入口にて販売
いたします。

窓口



11月発売

●一般発売 11/11⑧ 9:00~

第71回かすが日曜シネマ 「輝ける人生」

2019/1/27⑨ 13:30~
@春日井市東部市民センター
【料金】●¥800(当日券¥1,000) ●PiPi会員
¥700(当日券同額) ●東部市民センター上
映記念早割11/25⑨までに購入の方、各チ
ケットから¥100引き ●全席指定、未就学児
入場不可

WEB TEL 窓口

©Finding Your Feet Limited 2017